

概要版 令和7年度 LINE を活用したアンケート調査結果

都市マスタープラン改定にかかる、
各地区まちづくり計画に対する希望調査
(地区まちづくり計画に求める内容や意見の調査)

作成:福島市都市計画課

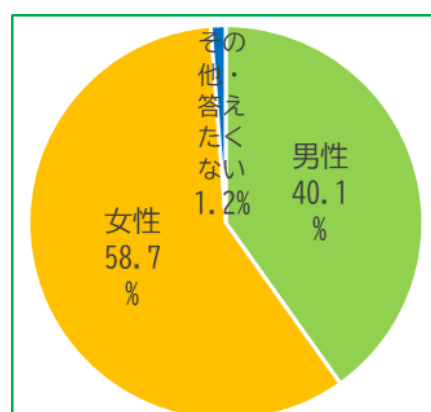
目 的	福島市では、平成29年に策定した「福島市都市マスタープラン」の見直しに向けた取組みを進めています。 福島市の将来のまちづくり、特に地区ごとのまちづくりについて、市民の皆様のご意見を参考にさせていただきたく、アンケート調査を実施しました。
-----	---

調査期間	令和7年5月27日(火)正午～6月10日(火)午前8時
対象者数	54,815人 (市公式LINE友だち登録者のうち、受信設定が市内かつアンケート同意者)
回答者数	2,387人 (回答率:4.35%)

1. 回答者の属性

問1 あなたの性別（自認しているもの）をお答えください。

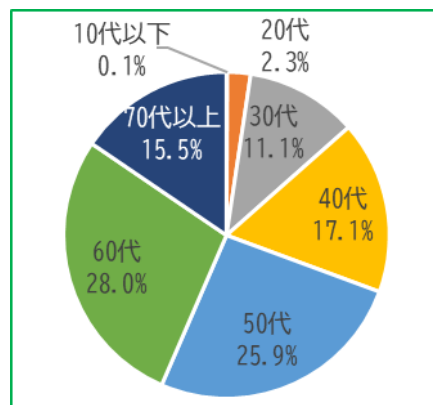
		回答数	割合
1	男性	958	40.1%
2	女性	1,400	58.7%
3	その他・答えたくない	29	1.2%
	合計	2,387	100.0%



問2

あなたの年齢をお答えください。

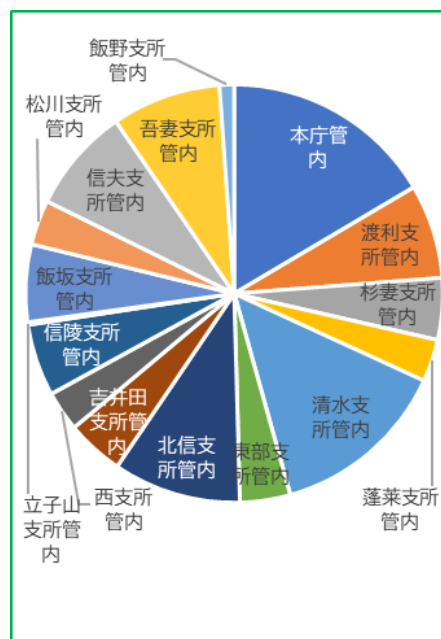
		回答数	割合
1	10代以下	2	0.1%
2	20代	55	2.3%
3	30代	265	11.1%
4	40代	409	17.1%
5	50代	618	25.9%
6	60代	668	28.0%
7	70代以上	370	15.5%
	合計	2,387	100.0%



問3

あなたが現在お住まいの地区をお答えください。

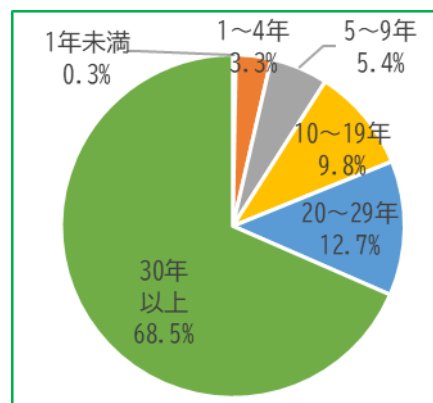
		回答数	割合
1	本庁管内	394	16.5%
2	渡利支所管内	174	7.3%
3	杉妻支所管内	114	4.8%
4	蓬萊支所管内	78	3.3%
5	清水支所管内	330	13.8%
6	東部支所管内	93	3.9%
7	北信支所管内	237	9.9%
8	吉井田支所管内	106	4.4%
9	西支所管内	74	3.1%
10	土湯温泉支所管内	0	0.0%
11	信陵支所管内	133	5.6%
12	立子山支所管内	5	0.2%
13	飯坂支所管内	143	6.0%
14	松川支所管内	83	3.5%
15	信夫支所管内	194	8.1%
16	吾妻支所管内	202	8.5%
17	飯野支所管内	27	1.1%
	合計	2,387	100.0%



問4

福島市に何年お住まいかお答えください。

		回答数	割合
1	1年未満	7	0.3%
2	1～4年	79	3.3%
3	5～9年	130	5.4%
4	10～19年	234	9.8%
5	20～29年	303	12.7%
6	30年以上	1,634	68.5%
	合計	2,387	100.0%

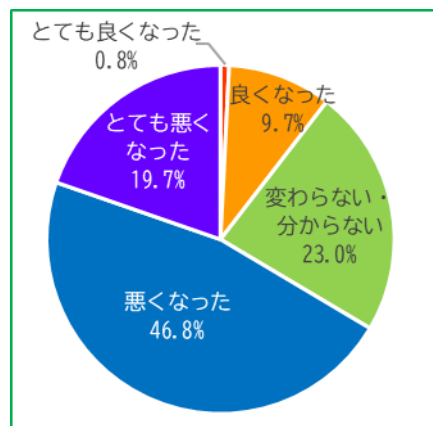


2. 市全体の評価

問5

福島市全体について伺います。福島市のまちは、10年前と比べてどうなったと感じますか。(福島市に住んで10年未満の方は、福島市に住み始めてからと比べてお答えください。)

		回答数	割合
1	とても良くなった	19	0.8%
2	良くなった	231	9.7%
3	変わらない・分からない	550	23.0%
4	悪くなった	1,117	46.8%
5	とても悪くなった	470	19.7%
	合計	2,387	100.0%

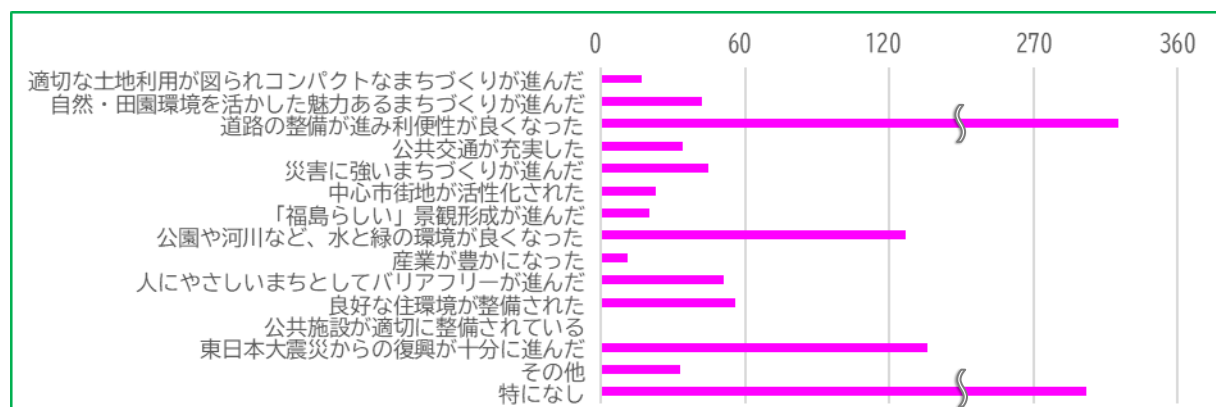


問6

(問5で「とても良くなった」「良くなった」「変わらない・分からない」と回答した方のみ)
問5の回答に至った要因として、良くなったと思うものを上位3つまでお選びください。

		回答数
1	適切な土地利用が図られコンパクトなまちづくりが進んだ	17
2	自然・田園環境を活かした魅力あるまちづくりが進んだ	42
3	道路の整備が進み利便性が良くなった	323
4	公共交通が充実した	34
5	災害に強いまちづくりが進んだ	45
6	中心市街地が活性化された	23
7	「福島らしい」景観形成が進んだ	20
8	公園や河川など、水と緑の環境が良くなった	127
9	産業が豊かになった	11
10	人にやさしいまちとしてバリアフリーが進んだ	51
11	良好な住環境が整備された	56
12	公共施設が適切に整備されている	0
13	東日本大震災からの復興が十分に進んだ	136
14	その他	33
15	特になし	303
	合計	1,221

(回答者数：800名)



<その他回答>

(問5「とても良くなった」「良くなった」の回答者)

- 新しいお店ができた
- 公共施設が整備され始めた
- ライブアズマの開催地になった
- こども園などの整備が整ってきた
- クマガイソウの里、右輪台山の枝垂れ桜、土合館公園の紫陽花、朝市など集客する場が増えた
- 子どもが過ごす施設が充実してきた
- 中心市街地の空洞化や太陽光発電による林地への不安はあるものの、時代の変化に対応して各分野の方々が工夫しながらまちづくりをしていると感じる
- カフェや街中イベントが増えた

(問5「変わらない・分からない」の回答者)

- 中心市街地の衰退/空洞化：6件
 - ・ 中心部のにぎわい不足、商業施設の減少、空き店舗の増加など
- 人口減少/高齢化：5件
 - ・ 若者の流出、高齢者の増加、将来への不安
- 商業施設/買い物環境：4件
 - ・ 大型商業施設の不足、魅力的な店の不足、買い物の不便
- 交通インフラ/道路整備：3件
 - ・ 道路の狭さ、渋滞、交通の不便さ
- 震災復興/風評被害：3件
 - ・ 復興の遅れ、風評被害への懸念
- 行政への不満/不信：2件
 - ・ 市政への不満、市民の声が届いていない感覚
- 街の魅力不足/将来性への不安：2件
 - ・ 若者にとって魅力のない街、将来への展望の欠如
- バリアフリー化/マナー：1件
 - ・ バリアフリー化の遅れ、市民のマナーの悪さ
- ゴミ問題：1件
 - ・ ゴミの量の多さ、ゴミ出しルール

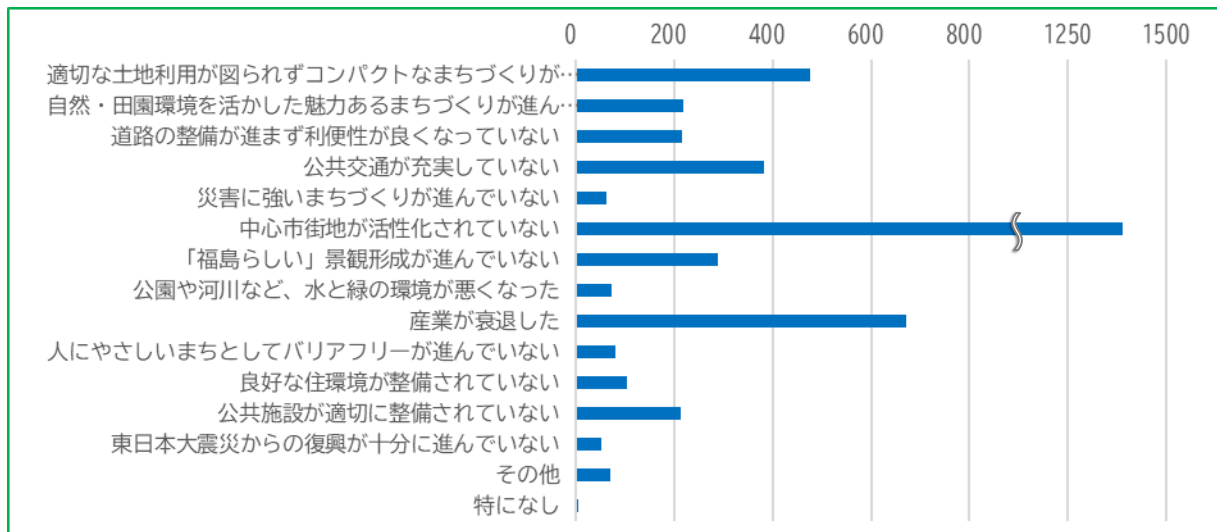
福島市が良くなった要因として、道路・公園などのインフラの整備、及び東日本大震災からの復興を挙げた方が多くなっています。

問7

(問5で「悪くなった」「とても悪くなった」と回答した方のみ)
問5の回答に至った要因として、悪くなったと思うものを上位3つまでお選びください。

		回答数
1	適切な土地利用が図られずコンパクトなまちづくりが進んでいない	477
2	自然・田園環境を活かした魅力あるまちづくりが進んでいない	217
3	道路の整備が進まず利便性が良くなっていない	216
4	公共交通が充実していない	382
5	災害に強いまちづくりが進んでいない	62
6	中心市街地が活性化されていない	1,391
7	「福島らしい」景観形成が進んでいない	288
8	公園や河川など、水と緑の環境が悪くなった	72
9	産業が衰退した	672
10	人にやさしいまちとしてバリアフリーが進んでいない	80
11	良好な住環境が整備されていない	104
12	公共施設が適切に整備されていない	213
13	東日本大震災からの復興が十分に進んでいない	51
14	その他	70
15	特になし	5
	合計	4,300

(回答者数：1,587名)



<その他回答>

○商業施設・買い物環境：97件

- ・大型商業施設の不足（15）
- ・商店街の衰退/閉店（22）
- ・スーパー/デパート/専門店不足（38）
- ・買物難民問題（高齢者）（7）
- ・中心市街地活性化（15）

○娯楽施設・街の魅力：28件

- ・娯楽施設の不足（12）
- ・街の魅力不足/面白みがない（10）
- ・イベント不足（6）

○子育て環境：24 件

- ・子どもの遊び場不足（14）
- ・子育て支援の不足（10）

○交通：24 件

- ・公共交通の不便（12）
- ・道路整備/駐車場（12）

○行政：20 件

- ・行政の対応への不満（10）
- ・箱物行政への批判（6）
- ・福島市への投資不足（4）

○景観：11 件

- ・メガソーラー設置による景観悪化（7）
- ・街の景観整備（4）

○雇用・経済：11 件

- ・雇用不足（6）
- ・景気低迷（5）

○その他：13 件

- ・人口減少/少子高齢化（5）
- ・福島駅東西の空洞化（5）
- ・治安（3）

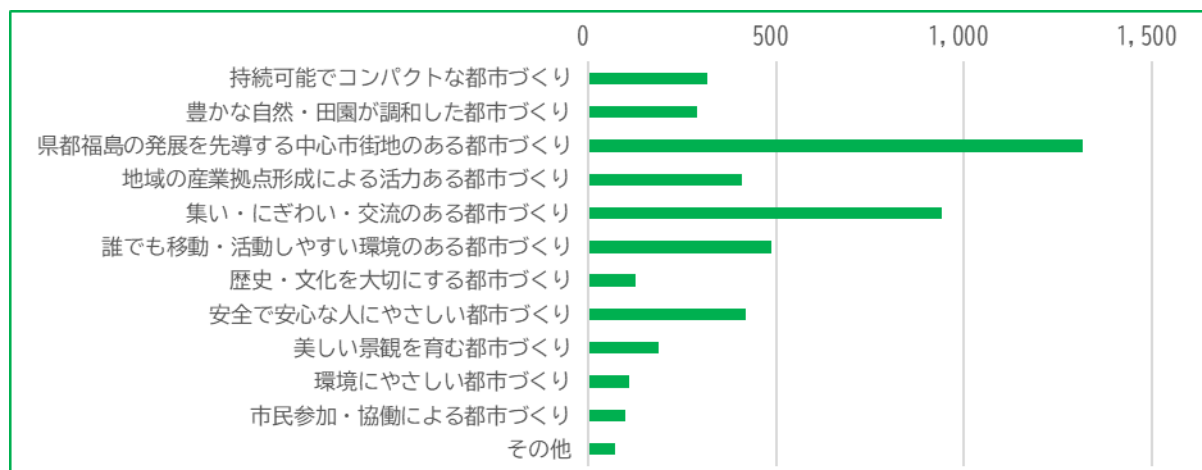
福島市が悪くなった要因として、福島駅の東口再開発事業の遅れや西口商業施設の撤退等に起因する中心市街地及び産業の衰退を挙げた方が多くなっています。

問8

将来の福島市のまちづくりにおいて何が重要だと思いますか。
該当するもの2つを選んでください。

		回答数
1	持続可能でコンパクトな都市づくり	317
2	豊かな自然・田園が調和した都市づくり	290
3	県都福島発展を先導する中心市街地のある都市づくり	1,316
4	地域の産業拠点形成による活力ある都市づくり	408
5	集い・にぎわい・交流のある都市づくり	942
6	誰でも移動・活動しやすい環境のある都市づくり	489
7	歴史・文化を大切にする都市づくり	126
8	安全で安心な人にやさしい都市づくり	420
9	美しい景観を育む都市づくり	187
10	環境にやさしい都市づくり	109
11	市民参加・協働による都市づくり	98
12	その他	72
	合計	4,774

（回答者数：2,387 名）



<その他回答>

○子育て支援・子育てしやすい環境：12件

- ・保育園、幼稚園、小児科などの充実
- ・子育て支援策の拡充
- ・子供の遊び場・公園の整備

○商業施設・買い物環境の充実：11件

- ・ショッピングモール、スーパー、専門店などの誘致
- ・商店街の活性化
- ・魅力的な商業施設の不足

○交通の利便性向上：7件

- ・公共交通機関の充実（バス、電車など）
- ・道路整備、駐車場の確保
- ・交通渋滞の緩和

○中心市街地の活性化/再開発：6件

- ・福島駅周辺の再開発
- ・中心市街地のにぎわい創出
- ・空き店舗対策

○医療・福祉の充実：3件

- ・病院、診療所の充実
- ・高齢者向け施設の整備
- ・障がい者支援

○教育環境の充実：2件

- ・学校施設の充実
- ・教育の質の向上

○雇用創出/経済活性化：2件

- ・企業誘致
- ・新産業の育成

○住環境の改善：2件

- ・公園、緑地の整備
- ・住宅供給の促進

○文化・レジャー施設の充実：2件

- ・劇場、映画館、図書館などの整備

○その他：3件

- ・行政への要望・意見

将来の福島市のまちづくりに重要なものとして、「県都福島的发展を先導する中心市街地のある都市づくり」「集い・にぎわい・交流のある都市づくり」と回答した方が多くなっています。

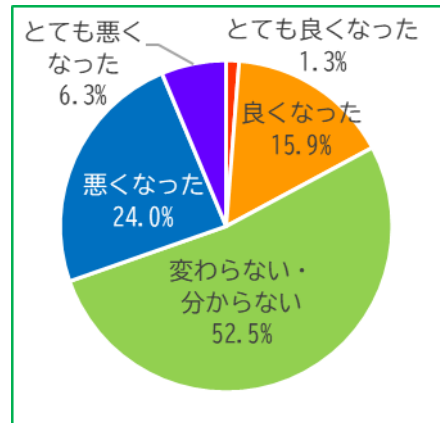
この2つを選択した方は500名近くおり、中心市街地がより活性化することで賑わいや交流が生まれてくることを期待する声が多いと思われます。

3. 各地区の評価

問9

次に、問3で回答されたお住まいの地区について伺います。お住まいの地区は、10年前と比べてどうなったと感じますか。
(現在の地区に住んで10年未満の方は、現在の地区に住み始めてからと比べてお答えください。)

		回答数	割合
1	とても良くなった	30	1.3%
2	良くなった	379	15.9%
3	変わらない・分からない	1,253	52.5%
4	悪くなった	574	24.0%
5	とても悪くなった	151	6.3%
	合計	2,387	100.0%

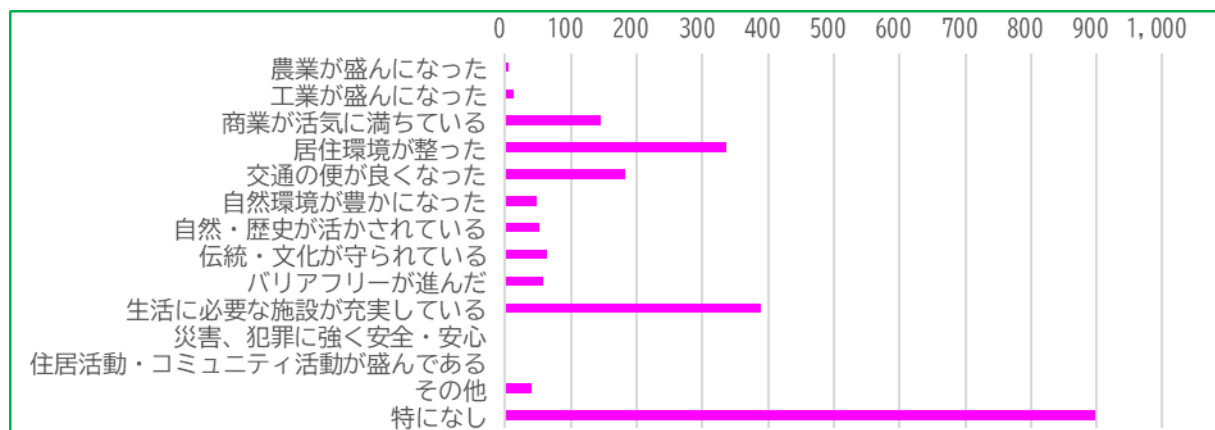


問10

(問9で「とても良くなった」「良くなった」「変わらない・分からない」と回答した方のみ)
問9の回答に至った要因として、良くなったと思うものを上位3つまでお選びください。

		回答数
1	農業が盛んになった	6
2	工業が盛んになった	13
3	商業が活気に満ちている	145
4	居住環境が整った	337
5	交通の便が良くなった	183
6	自然環境が豊かになった	49
7	自然・歴史が活かされている	52
8	伝統・文化が守られている	63
9	バリアフリーが進んだ	57
10	生活に必要な施設が充実している	390
11	災害、犯罪に強く安全・安心	0
12	住居活動・コミュニティ活動が盛んである	0
13	その他	40
14	特になし	897
	合計	2,232

(回答者数：1,662名)

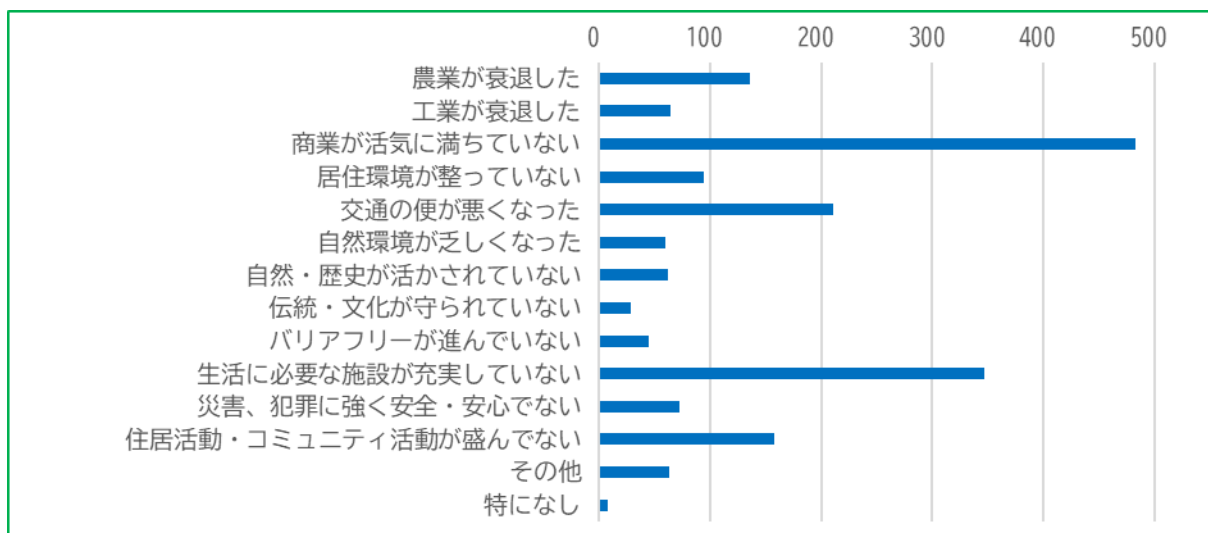


問 11

(問9で「悪くなった」「とても悪くなった」と回答した方のみ)
問9の回答に至った要因として、悪くなったと思うものを上位3つまでお選びください。

		回答数
1	農業が衰退した	136
2	工業が衰退した	64
3	商業が活気に満ちていない	483
4	居住環境が整っていない	94
5	交通の便が悪くなった	211
6	自然環境が乏しくなった	60
7	自然・歴史が活かされていない	62
8	伝統・文化が守られていない	28
9	バリアフリーが進んでいない	45
10	生活に必要な施設が充実していない	347
11	災害、犯罪に強く安全・安心でない	72
12	住居活動・コミュニティ活動が盛んでない	157
13	その他	63
14	特になし	8
	合計	1,830

(回答者数：725名)



地区が良くなったとした要因としては、「生活に必要な施設が充実している」や「居住環境が整った」といった回答が多くありました。

逆に地区が悪くなったとした要因としては、「商業が活気に満ちていない」「生活に必要な施設が充実していない」といった回答が多くありました。

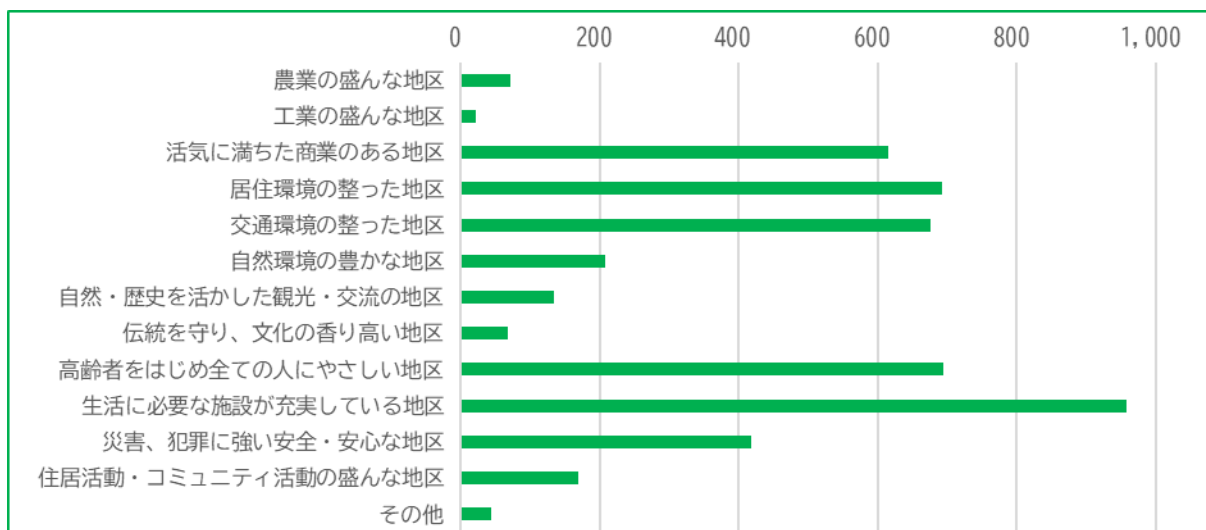
総じて、商業・居住環境・生活施設・交通といった要素が判断に大きく影響していると思われます。地区ごとに見ても大きな傾向の違いはありませんが、信夫・吾妻など一部の地区では農業の衰退を懸念する声も多くありました。

問 12

将来、お住まいの地区はどのような地区になってほしいですか。
該当するもの2つを選んでください。

		回答数
1	農業の盛んな地区	72
2	工業の盛んな地区	22
3	活気に満ちた商業のある地区	615
4	居住環境の整った地区	692
5	交通環境の整った地区	676
6	自然環境の豊かな地区	208
7	自然・歴史を活かした観光・交流の地区	135
8	伝統を守り、文化の香り高い地区	68
9	高齢者をはじめ全ての人にやさしい地区	695
10	生活に必要な施設が充実している地区	958
11	災害、犯罪に強い安全・安心な地区	418
12	住居活動・コミュニティ活動の盛んな地区	170
13	その他	45
	合計	4,774

(回答者数：2,387名)



将来の地区に求めるものとしては、問10・問11で重要視されていた商業・居住環境・生活施設・交通といった要素に加え、「高齢者をはじめ全ての人にやさしい地区」という意見も多く見られました。

地区ごとに見ても、上記の要素の順位が入れ替わる程度で、大きな傾向の違いはありませんでした。

問 13

お住まいの地区で、愛着・誇りを感じる場所や、これからも大切にしたい風景がありましたらご記入ください。

概ねどの地区も総回答者数の4割程度の方から回答を頂きました。回答内容を見ても、その地区ならではの場所や風景が多くあり、皆さんがそれぞれの地区に愛着をもって回答されたことが伝わりました。

4. 自由意見

問 14

そのほか、福島市のまちづくりに関するご意見などがありましたらご記入ください。

<主な回答内容>

- 福島駅前活性化（商業施設誘致、再開発、賑わい創出など）：195 件
 - ・商業施設誘致：スーパー、デパート、ショッピングモール、専門店など
 - ・再開発：東口、西口、駅ビル、東西連絡通路など
 - ・賑わい創出：イベント開催、魅力向上など
- 中心市街地活性化：93 件
 - ・商業施設、イベント、魅力向上、空き店舗対策など
- 子育て支援・環境整備：75 件
 - ・保育園、遊び場、公園、教育環境、子育て支援策など
- 買物環境の充実：73 件
 - ・デパート、スーパー、専門店、品揃え、価格など
- 公共交通の充実：53 件
 - ・バス、電車、運賃、運行時間、利便性など
- 文化・娯楽施設の充実：50 件
 - ・コンサートホール、劇場、図書館、映画館など
- 景観保全・改善：34 件
 - ・自然保護、緑地整備、景観を損なう開発への反対など
- 高齢者対策：27 件
 - ・交通手段、買い物支援、福祉サービスなど
- 治安改善：17 件
 - ・防犯対策、街灯整備、犯罪抑止など
- 道路整備：16 件
 - ・道路拡幅、歩道整備、交通渋滞対策など
- その他（ゴミ問題、行政への批判など）：20 件

特に多かったのが、福島駅周辺及び中心市街地に関することで、皆さんの関心が非常に高いことが伺えます。

また、他の内容に分類したものについても、中心市街地に関連または起因するものは多く、皆さんの想いの強さが改めて伺えました。

【都市計画課まとめ】

本調査では、多くの市民からまちづくりへの切実な意見が寄せられました。全体として、福島市の現状に厳しい見方が多く、特に中心市街地の活性化と産業衰退への懸念が顕著です。

回答の多くは、中心市街地の空洞化、商業施設の撤退、公共交通の不足、にぎわいの欠如といった問題点を指摘しています。一方、道路整備や良好な住環境、公園整備など、改善が見られる点も挙げられています。

将来のまちづくりでは、県都福島発展を先導する中心市街地づくり、集い・にぎわい・交流の創出、安全・安心なまちづくりへの期待が高いです。具体的な提案としては、商業施設の誘致、公共交通の充実、子育て支援の拡充、景観保護、多様な世代が楽しめる施設整備などが挙げられています。

多くの市民が、福島市には魅力的な商業施設や娯楽施設が不足しており、仙台市や郡山市に流出している現状を指摘しています。また、行政の対応の遅さや市民の声が反映されていないことへの不満も寄せられました。

福島市が市民のニーズに応え、活気ある持続可能なまちづくりを実現するために、積極的な施策と迅速な対応が求められています。

【問い合わせ先】

福島市役所（〒960-8601 福島市五老内町3番1号）

《アンケート内容について》

都市計画課

電話 024-525-3761（直通）

《LINEアンケート制度について》

広聴広報課

電話 024-563-7488（直通）